

発行日

2017. 8. 1

第269号

札幌白石健康友の会

友の会 ニュース

発行所

札幌白石健康友の会

札幌市白石区菊水4条1丁目

電話 820-1263

発行責任者 長谷 武雄

会員数 (7/14) 21,052名

核兵器のない平和で公正な世界のために

原水爆禁止世界大会 (長崎)

友の会から坂本美恵子さんを派遣！

一九四五年八月、米軍が投下した二発の原子爆弾は、一瞬で広島と長崎を壊滅させ、数十万の人々を殺傷しました。七〇年が過ぎた今でも後遺症にさいなまれ、子や孫への影響の不安を抱えて生きている人が大勢います。

国連で「核兵器禁止条約」採択！ 日本政府はこの条約に反対！

七月七日には、ニューヨークの国連本部で開かれている核兵器禁止条約交渉会議において『核兵器禁止条約』が採択されました。この条約は核兵器の使用、製造、保有などの禁止に加えて「脅し」も禁止しています。世界一二二カ国の賛成で成立したこの条約に日本は反対しました。

人類はこれまでに、生物兵器・化学兵器について、使用、開発、生産、保有を禁じてきました。それらをはるかに上回る破壊力を持つ核兵器を廃止することに何のためらいが必要でしょうか。

圧倒的多数の日本国民は 核兵器の廃絶・使用禁止を 望んでいます

日本政府がとるべき行動は、『核兵器廃絶』の立場でしっかりと地に足を付けてこの条約に賛成し、反対する核保有国に対して、廃止に向けた交渉をすることです。

今回の条約に反対した行動について、日本政府は国民に対して十分な説明が必要です。

【原水爆禁止世界大会参加者】

友の会

坂本美恵子さん

札幌病院

大谷椎奈さん

信田雄輔さん

松田真理奈さん

菊水ひまわり薬局 横山佳奈子さん

(友の会、関連院所・事業所分)

【世界大会 (長崎大会) 日程】

8月6日 (日) 札幌出発

8月10日 (木) 札幌着



※ 7月11日から28日の期間で外来待合に署名コーナーを設置し、友の会と病院職員が署名と募金を訴えました。友の会と各事業所では次の署名に取り組んでいます。ご協力をお願いいたします。

※ 『核兵器の廃絶を求める』署名

いつでも元氣八月号の最後に署名用紙が付いています。

※ 『薬局にも無料低額診療を』署名

※ 『保険で良い歯科医療を』署名

友の会ニュース6月号に署名用紙を同封しました。お手元に署名用紙がありましたら返信封筒で送ってください。



第41回菊水納涼盆踊り

今年もやってきました

踊って食べて、
暑い夏を
満喫しよう！

盆踊り参加者
には景品が
あるよ

日時 8月13日(日)と14日(月)
午後6時00分から8時00分まで
場所 菊水公園 菊水5条2丁目
(青葉保育園横)



8月の「医療講演会」

どなたでも参加できます。
お友達とお誘いのうえお越し下さい。

日時 8月24日(木)
14:00~15:00
テーマ 「認知症」について
講師 佐藤 克哉 医師
(札幌病院 内科)
会場 菊水ビル4階大会議室
(札幌病院の裏)
参加費 無料

きくすい訪問看護ステーションでは…

当訪問看護ステーションは利用者さんの病状管理、薬管理、リハビリ（リハビリ技師が3人います）、尿パックや難病の方の排泄管理などを利用者さん宅に訪問しています。どの利用者さんも病気になるってもお金の係わらず必要なサービスが受けられることが必要です。

しかし、定期の訪問以外にも体調変化や管等のトラブルで臨時訪問すると「介護保険の限度額」が超過して10割負担になってしまうのではと、毎日では生活する90歳代利用者さんがいます。体調管理や管の管理だけ考えると、高齢者施設（サービス付き、看護師付き）が良いのかもしれませんが、しかし、高額負担でだれもお金の心配なく安心して生活できる訳ではありません。高齢の利用者さんはいろいろ不安があっても「住み慣れた自宅で安楽に暮らしたい」という思いが有るのではないのでしょうか！

また、当訪問看護ステーションでは、利用者様の様々な最期の過ごし方について、実践を行っています。①ご家族・ご本人の思いの食い違いがあり、仲たがいでいるご家族の思いに寄り添い、在宅で看取りを行ったり②脳梗塞後、仕事が出来なくなってから体調管理で関わり、癌が見つかった利用者さんには、馴染みの看護師がほぼ毎日頻回に訪問することで穏やかに亡くなったりと、利用者さんの思いに寄り添い訪問しています。

利用者さんは一人ひとり環境・考え方がちがいます。一人ひとりの思いを傾聴し、身体は勿論ですがお金や介護看護サービスに気兼ねすることなく望む生活ができるように精神的な支えにもなることが必要です。

介護・医療を良くする運動に皆さんと取り組みます！

利用者さん中心の看護はこれからも精いっぱい取り組みますが、老々介護が増える現実の中「いつまでも自宅で暮らしたい」という思いを可能にするためには「介護〔医療〕改善」の運動に取り組むことなくしては困難です。友の会・地域のみなさんと一緒に取り組みを行いたいと思います。

勤医協きくすい訪問看護ステーション

健康診断は毎年受けましょう！

特定健診の「受診券」を横において
予約の電話をお願いします。



生活習慣病やがんは、放置しておくとならぬと年々進行していきま。気がついたときに手遅れとならないよう健診を毎年受け、病気の芽を早期に発見できれば適切な対策が可能です。

すでに高血圧や高血糖、脂質異常がある方はメタボリックシンドローム予備軍として、将来、心臓病や脳卒中、糖尿病になる危険性が高くなっています。

※予約/健診コーナー ☎ 820-1254

40歳の方は「とくとく健診」が無料！

札幌市の国民健康保険では、今年度から
40歳になる方の基本健診の自己負担額を
無料にしました。

（対象者は、受診券の自己負担額欄の金額が
0円と記載されています）

＜お問合せは＞

札幌市保健福祉局国保健康推進担当課へ 211-2887

*がん検診も一緒に受けましょう！

日本人の2人に1人が「がん」にかかり、3人に1人が「がん」で亡くなる時代です。「がん」から命を守るためには、各種『がん検診』を受け、早期発見することが重要です。健診を受ける際には『がん検診』も一緒に受けることをお勧めします。

ただし、子宮がん検診や乳がん検診は年齢制限などがあります。

【友の会土曜・日曜健診日のおしらせ】

| | | |
|-----|----------|---------|
| 土曜日 | ① 9月16日 | ④ 1月20日 |
| | ② 11月18日 | ⑤ 2月17日 |
| | ③ 12月16日 | ⑥ 3月17日 |
| 日曜日 | ① 10月15日 | ② 3月4日 |

《健診に関する予約や問い合わせ》

勤医協札幌病院 健診コーナー 820-1254

*友の会の健診助成制度が活用できます

健診を終え会計が終了してから、友の会で所定の手続きをしていただくと助成金を受け取ることができます。（2～3分程度で終了します）

場所は、友の会事務室（病院裏の南波ビル2階）

【健康診断の体験より】

事例①
男性 72歳 退職後健診をしていなかった。友の会世話人さんに勧められて当院で健診を行った。胸部レントゲンで「要再検査」となった。CT検査で前立腺がんが見つかり、他院へ紹介してもらった。入院にて手術した。
現在、外来受診中で、本人「命を助けられた」と喜んでる。

事例②
女性 70歳代 健診で眼の「要再検査」となった。他院の脳外科を受診し脳梗塞の初期だった。2週間の入院治療で改善し退院した。

事例③
女性 78歳 健診で胸部に異常影が見つかり「要再検査」となった。初期の肺がんが見つかり中病へ入院し手術した。

サークル活動

カラオケサークル

八月は中止です

菊水上町カラオケを楽しむ会

八月 五日（土）午後一時〇〇分～

八月 二日（水）午前十時〇〇分～

八月 九日（水）午前十時〇〇分～

八月 十五日は中止です

八月 一日（火）午前十時〇〇分～

八月 十八日（金）菊水ビル四階

八月 二十二日（火）3の1集会所

午前十一時から 三〇〇円

※初めてのの方は、事前に「」連絡ください

※ふまねっと教室の申込みは 友の会事務局へ

菊水ふまねっと教室 友の会事務局へ

八月二十二日（火）午後一時三〇分～

東札幌ふまねっと教室 菊水ビル四階大会議室

八月二十一日（月）午後二時～

東札幌UR団地ふまねっと教室 東札幌会館二階ホールA

八月二十六日（土）午後二時〇〇分～

東札幌UR団地集会所

MIN-IREN

「いつでも元気」8月号

1ヶ月 380円

郵送料 80円

～あなたと民医連をつなぐ月刊誌～

特集核兵器廃絶へ

条約と署名が世界を変える

健康教室熱中症にご用心

脂質を増やして肺の負担を軽減

食と健康慢性閉塞性肺疾患の方の食事

脂質を増やして肺の負担を軽減

他にも、興味ある特集がもりだくさん

写真も多く、大変わかりやすい内容です

お問合わせ・お申込み 820-1263